

地域貢献と周知・啓発 シルバー人材センターが清掃ボランティア

10月23日、市シルバー人材センターが合志庁舎、西合志庁舎など5つの公共施設周辺の雑草刈り、掃き掃除、空き缶拾いを行ないました。当日は会員約100人が参加し、そろいの黄色のウィンドブレーカーを着て清掃に取り組みました。

同センターでは、毎年10月の「シルバーの日」に、地域貢献とシルバー人材センターの周知・啓発などを目的としてボランティア美化作業を実施しています。



ヴィーブル周辺を清掃するシルバー人材センターの皆さん

シルバー人材センターの会員登録や作業の依頼は下記まで
同センター事務局 ☎ 248-2394

地域の絆を竹灯籠と音楽でつなぐ 西南中で竹あかりコンサート

10月31日、西合志南中学校で第2回竹あかりコンサートが開催されました。これは、西合志南中学校近辺の子どもたちと地域住民が顔見知りになるきっかけをつくり、住民同士の絆づくり・防犯・地域活性化につながればと、同校の保護者ら有志で結成したプロジェクト合志が主催したイベントです。

コンサートに先駆けて、10月11日に竹灯籠作りのワークショップを開催。幼児から高齢者まで約100人が参加し、スタッフとなった保護者やボランティアに教わりながら、また、参加者同士で会話を楽しみながら灯籠を作り、記念に持ち帰りました。

コンサート当日は、会場で手作りの竹灯籠が来場者約500人を温かく迎えました。オープニングを飾ったのは西合志南中学校吹奏楽部の迫力ある演奏。本市在住の高校生でバイオリンの去川聖奈さん（みずき台）とピアノの寺島梨湖さん（武蔵野台）や合志吹奏楽団響など、他にも本市や熊本に縁のある多数のアーティストが温かい音楽を奏で、訪れた人を優しく包みました。

縁の下での力持ち 隣保館で地域を支え厚生労働大臣表彰

10月26日、合生文化会館の指導員、出永千代子さん（若原）が、隣保館運営事業功労者として厚生労働大臣から表彰を受けました。

指導員として28年という長きにわたり同館の運営に携わり、生活に関する身近な相談役として、また、主催行事の企画運営、一人暮らし高齢者の定期訪問、市内小・中学校の研修会での協力など、事業推進への著しい功績が認められて今回の受賞となりました。



左から市長、出永指導員、西口合生文化会館長

竹灯籠作りワークショップ



竹あかりコンサート



かわいい笑顔に秘めた闘志 熊本県城北地区柔道選手権大会で優勝

9月27日、荒尾市民体育館で第48回熊本県城北地区柔道選手権大会が開催され、本市で活動する真心館少年柔道クラブの選手たちが優勝しました。

仲間とともに、毎週4～5回の練習に励んでいる2人。今後の目標は「全国大会優勝！」と元気いっぱい話してくれました。

2年生女子の部 優勝 中馬場桃葉さん（西合志東小）
5年生女子の部 優勝 緒方 舞さん（西合志東小）



緒方さん（左）と中馬場さん（右）

家庭教育の基本はあいさつと笑顔 青少年教育特別講演会開催

10月23日、ヴィーブルで青少年教育特別講演会を開催しました。元国見高校サッカー部の監督小嶺忠敏さんが「夢にチャレンジ」と題して講演。物事の見方（視点）を変えると子どもの新たな一面が発見できるなど、家庭教育でできることについて語りました。

また、社会を明るくする運動作文コンテストで受賞した西合志南小学校5年の瀬上雅晴さん、合志中学校2年の高山エミリさんが作文を発表しました。



熱心に語る小嶺さん

日本コロムビア全国吟詠コンクール 熊本地区決戦大会で優勝

9月23日、熊本市で行なわれた日本コロムビア全国吟詠コンクール熊本地区決戦大会に、熊本国府高等学校1年の田尻直樹さん（上須屋）が出演し、変声期真っ只中という苦難にも負けず見事優勝に輝きました。

何度もこの大会に挑戦しては優勝を逃し、涙をのんできた田尻さん。念願の初優勝に、「諦めず、くじけずに頑張ることの重要さをあらためて感じました」と喜びを語りました。



12月の全国大会でも練習での思いを胸に精いっぱい頑張ります

大太鼓の力強い音色 熊本城大太鼓打ちコンテストでグランプリ

10月11日、熊本城で行なわれた第18回熊本城大太鼓打ちコンテストに合志中学校3年の高見輝さん（笹原）が出演し、中高生が出演するジュニアの部で見事最優秀賞に輝きました。

2年前から太鼓を始め、大津町の太鼓メンバーとして練習に励む高見さん。「初めてのコンテストで緊張したけど、気持ちを込めて一生懸命演奏しました」と、初出場・初グランプリの喜びを語りました。



左から師匠の高見大志さん、輝さん、三味線奏者の神井大治さん